

## 資料 (案)

## 目 次

1	これまでの取組	1
2	イノシシによる農業被害の推移	2
3	イノシシによる林業被害の推移	4
4	耕作放棄地、竹林、広葉樹面積の推移	5
5	河川整備の状況	6
6	防護柵の設置状況	8
7	鳥獣害に強い集落づくり支援事業の実施状況	9
8	イノシシの捕獲状況	10
9	狩猟登録者	12
10	狩猟免許所持者	13
11	捕獲体制の設置状況	14
12	狩猟期報告におけるイノシシの目撃効率	15
13	イノシシの推定生息数	16
14	イノシシの捕獲頭数と将来予測	18
15	市町村別捕獲目標頭数	19
16	イノシシの生息状況による侵入段階の区分	20

## 1 これまでの取組

表1 群馬県イノシシ適正管理計画の策定と一部改正

年 月	計 画	内 容
平成22年 10月	第 一 期	計画策定
平成25年 8月		一部改正 (狩猟期間延長の廃止)
平成27年 3月	第 二 期	計画策定
平成28年 3月		一部改正 (指定管理鳥獣捕獲等事業の追加)
平成28年 8月		一部改正 (捕獲目標頭数:7,500 頭/年→13,000 頭年) (狩猟期間の延長:終期 2月 15日→終期 2月末日)
平成31年 3月		一部改正 (捕獲目標頭数:13,000 頭/年→6,000~9,000 頭/年)

※鳥獣被害対策支援センターまとめ

## 2 イノシシによる農業被害の推移

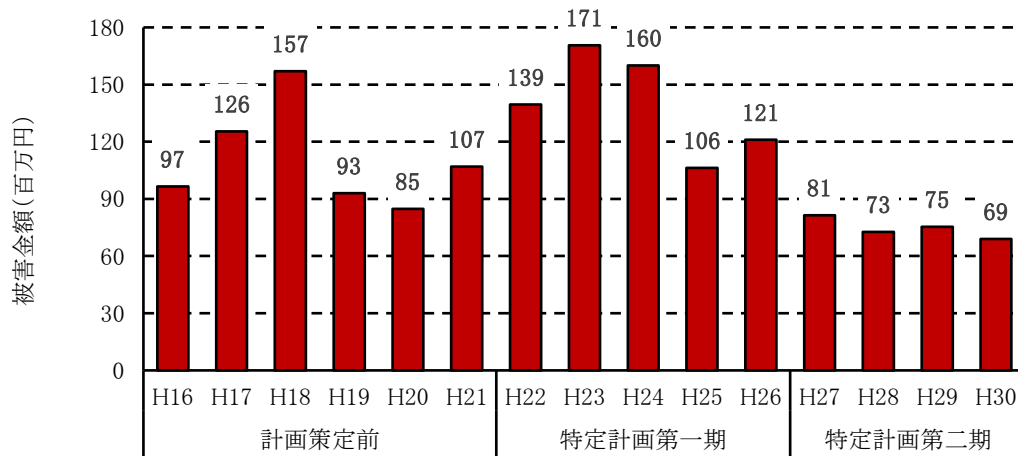


図1. イノシシによる年度別農業被害額

※技術支援課調べ

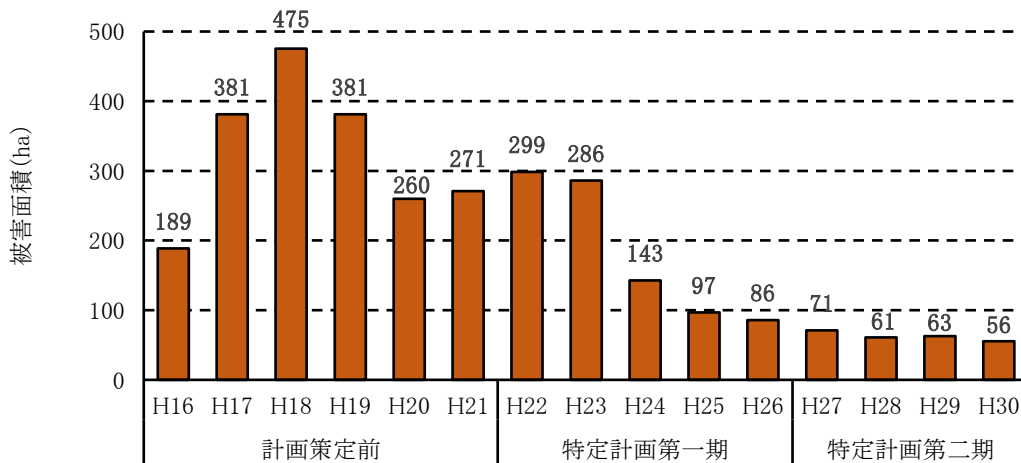


図2. イノシシによる年度別農業被害面積

※技術支援課調べ

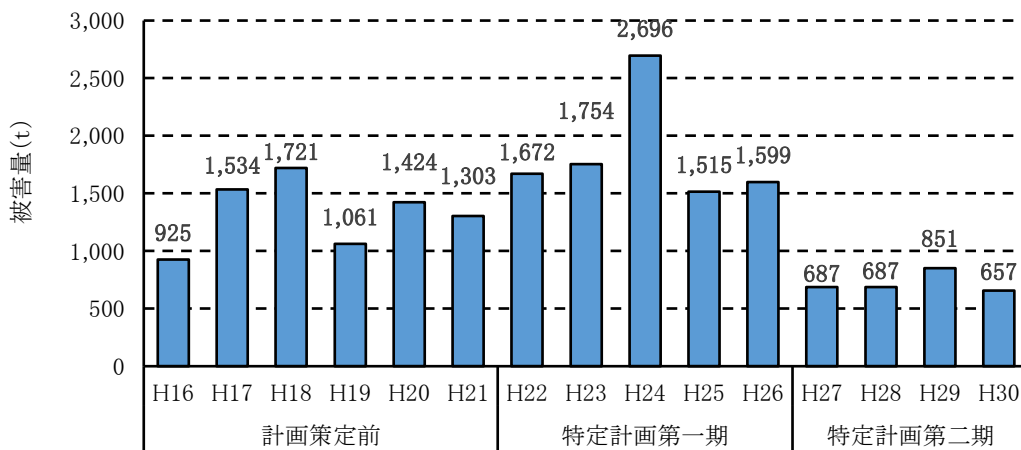


図3. イノシシによる年度別農業被害量

※技術支援課調べ

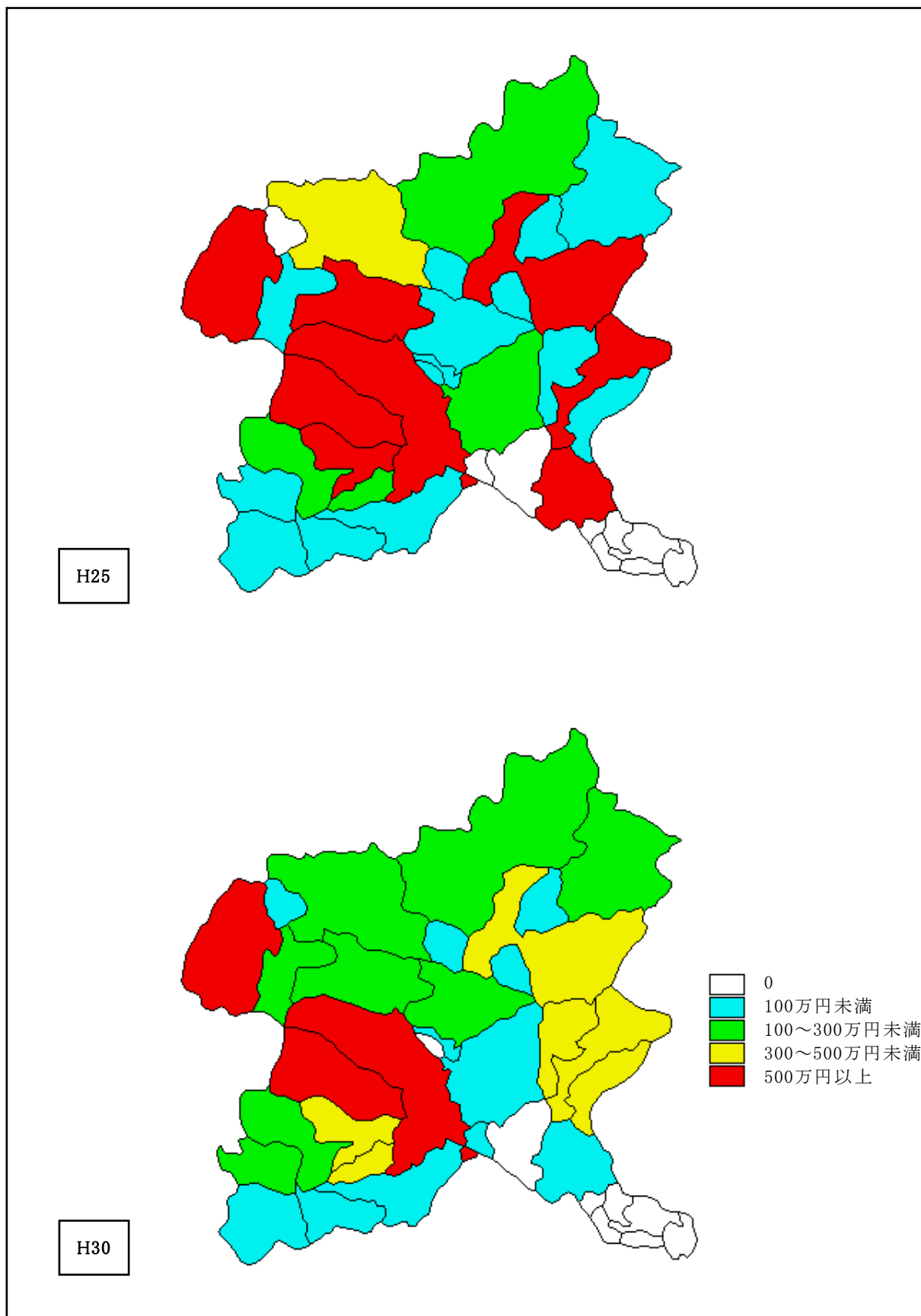


図4. 市町村別イノシシによる農業被害額の変化

※鳥獣被害対策支援センター調べ

### 3 イノシシによる林業被害の推移

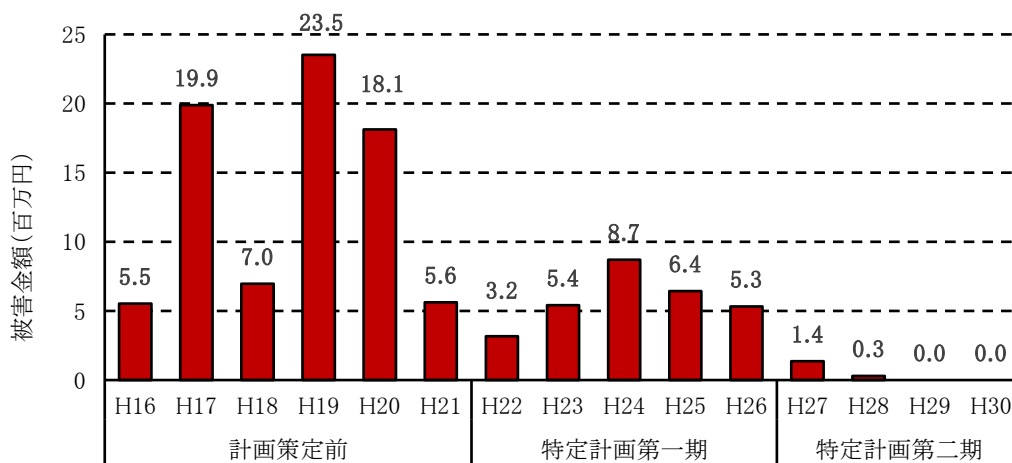


図5. イノシシによる年度別林業被害額  
※林政課調べ

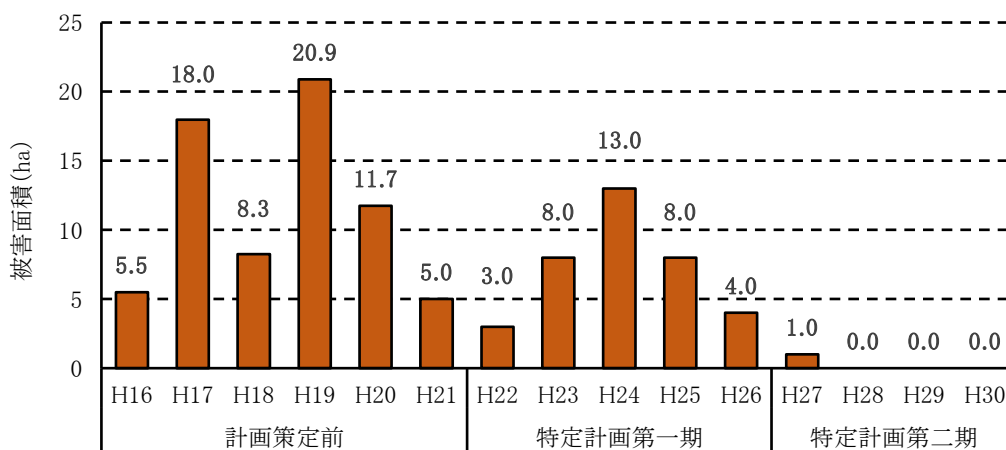


図6. イノシシによる年度別林業被面積  
※林政課調べ

#### 4 耕作放棄地、竹林、広葉樹面積の推移

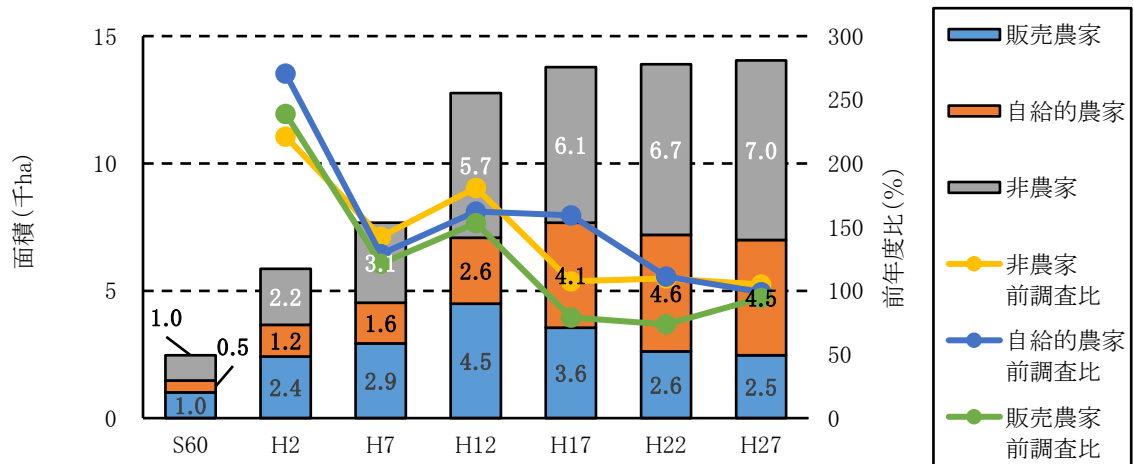


図7. 経営体・年度別耕作放棄地面積

引用: 農林水産省「農林業センサス」

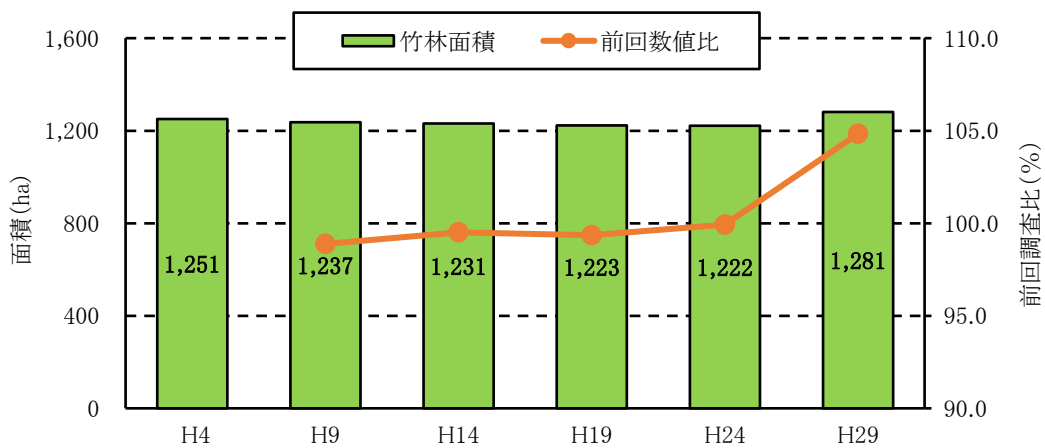


図8. 年度別竹林面積

引用: 林政課「森林林業統計書」

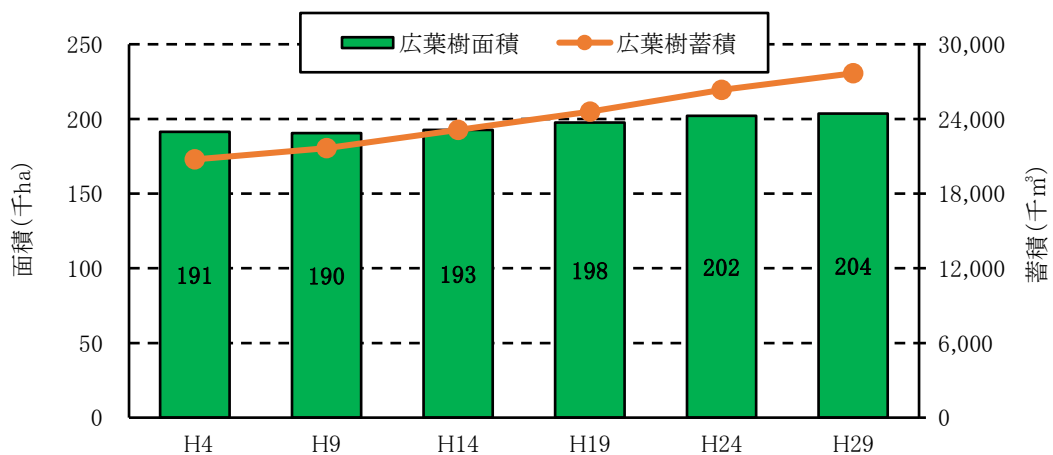


図9. 広葉樹の年度別面積及び蓄積

引用: 林政課「森林林業統計書」

## 5 河川整備の状況

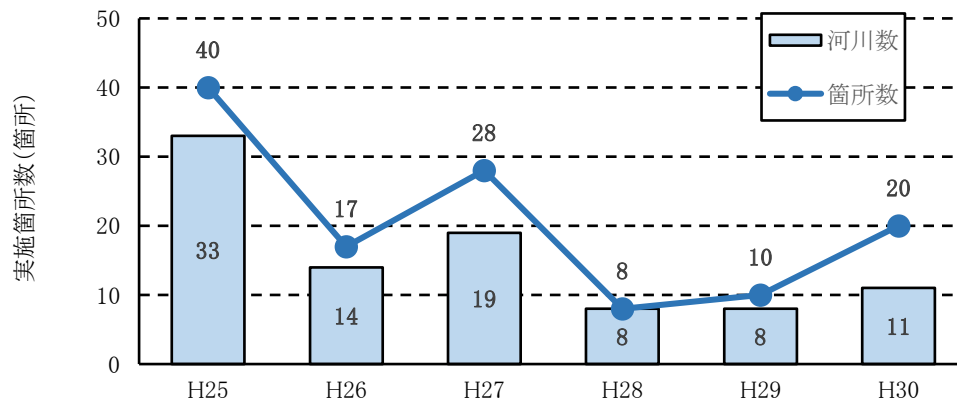


図10. 河川における鳥獣被害対策のための伐木・除草の実施箇所数  
※河川課調べ

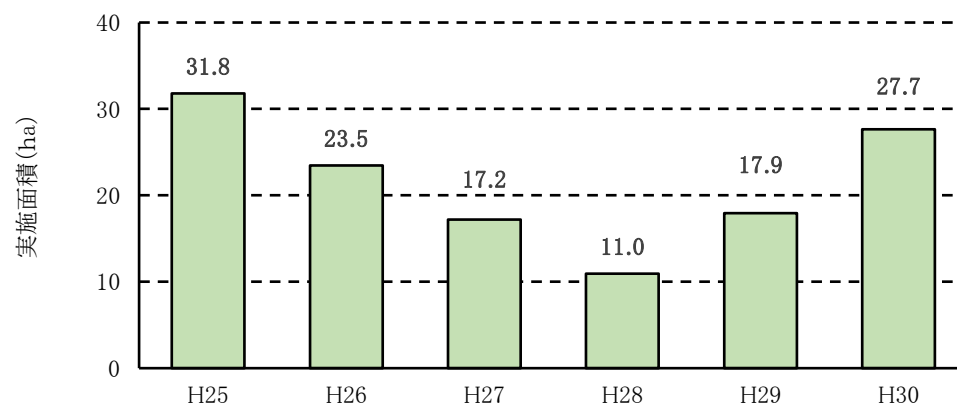


図11. 河川における鳥獣被害対策のための伐木・除草の実施面積  
※河川課調べ



**表2. 鳥獣被害対策のための伐木・除草の実施河川**

年 度	実施河川名(箇所数)
H25	赤城白川、広瀬川、吾妻川、大清水川、染谷川、猿府川、唐沢川、東谷川、天神川、榛名白川、井野川(2)烏川、鑓川(3)、鮎川(3)、高田川(2)、天引川(2)、秋間川、九十九川(2)、桃瀬川、薄根川、四釜川片品川、利根川、休泊川、石田川、桐生川、渡良瀬川、山田川、谷田川、板倉川、鶴生田川、楠木川
H26	吾妻川、烏川(2)、鮎川(2)、白倉川(2)、天引川、雄川、下川、薄根川、四釜川、発知川、片品川、桐生川、谷田川、鶴生田川
H27	赤城白川、荒砥川、大清水川(2)、染谷川(2)、猿府川、唐沢川、鮎川、鑓川(3)、高田川、丹生川、天引川(2)雄川(3)、名久田川、反下川、薄根川(2)、片品川(2)、利根川、桐生川、山田川
H28	吾妻川、猿府川、東谷川、鮎川、白倉川、利根川、桐生川、山田川
H29	荒砥川(3)、唐沢川、大清水川、八瀬川放水路、桐生川、山田川、板倉川、歳川
H30	荒砥川(3)、神沢川、粕川、桃ノ木川、碓氷川、烏川、大清水川、八瀬川(2)、八瀬川放水路、桐生川(4)山田川(4)

※河川課調べ

## 6 防護柵の設置状況

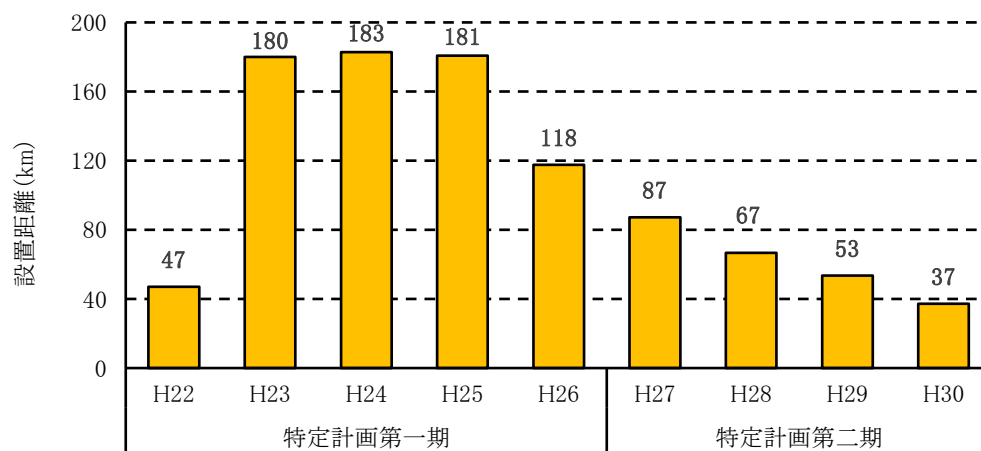


図13. 国庫・県単による電気柵の設置状況

※技術支援課調べ

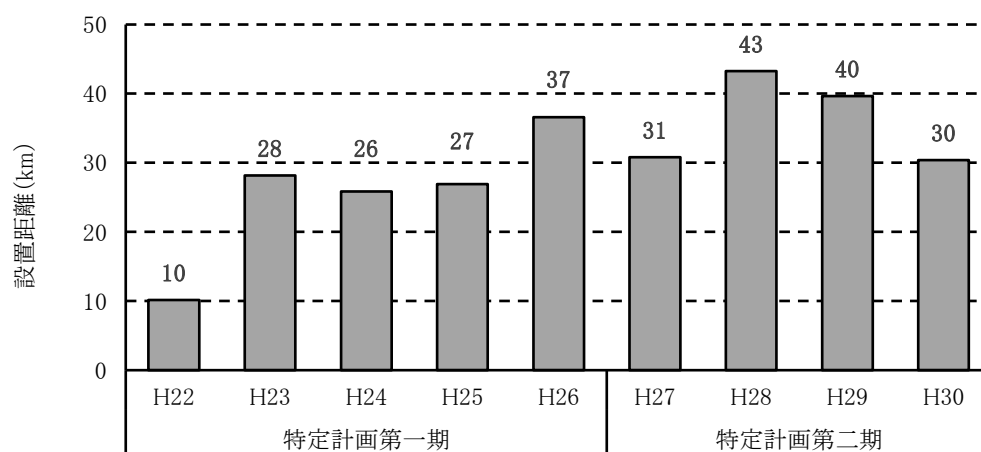


図14. 国庫・県単による金網柵の設置状況

※技術支援課調べ

## 7 鳥獣害に強い集落づくり支援事業の実施状況

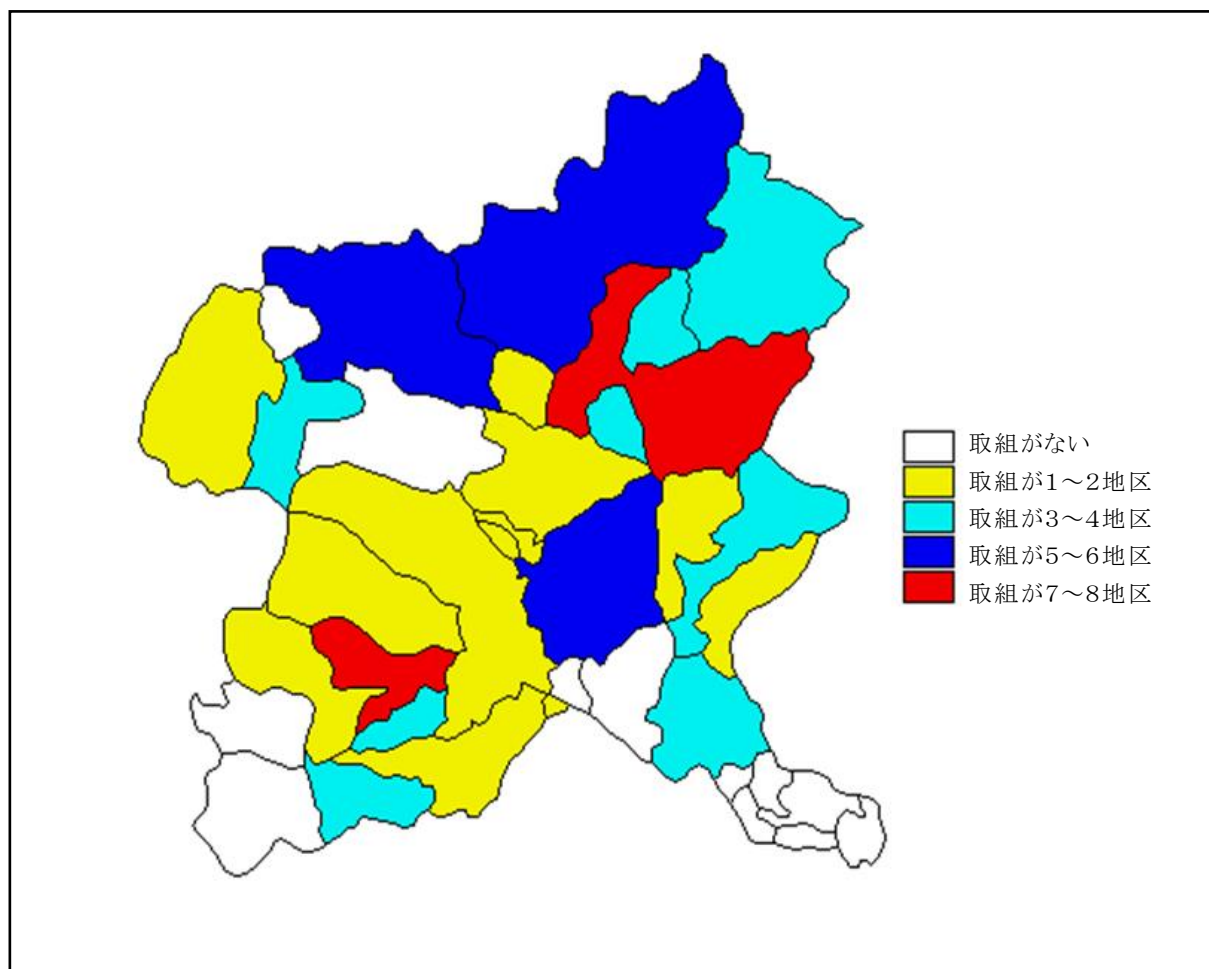


図15. 市町村別鳥獣害に強い集落づくり事業取組地区数(H22～30年度)

※鳥獣被害対策支援センター調べ

## 8 イノシシの捕獲状況

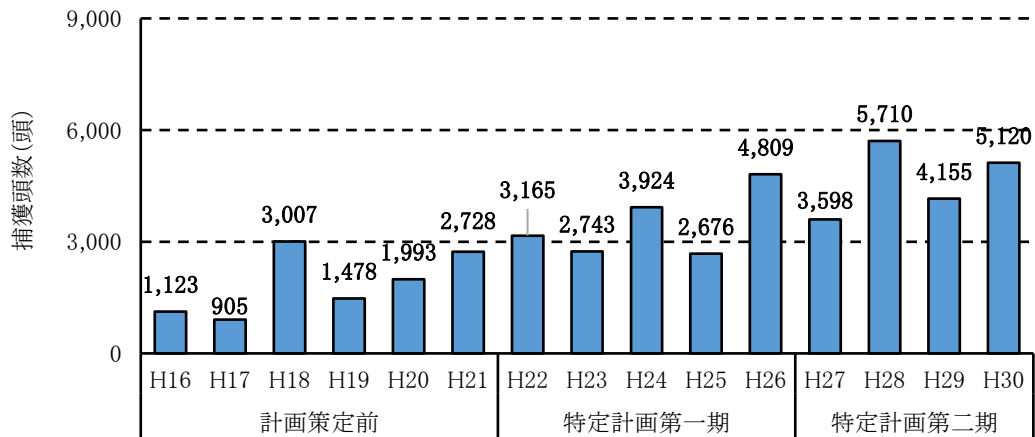


図16. 有害等による年度別イノシシ捕獲頭数

引用:自然環境課「鳥獣統計」

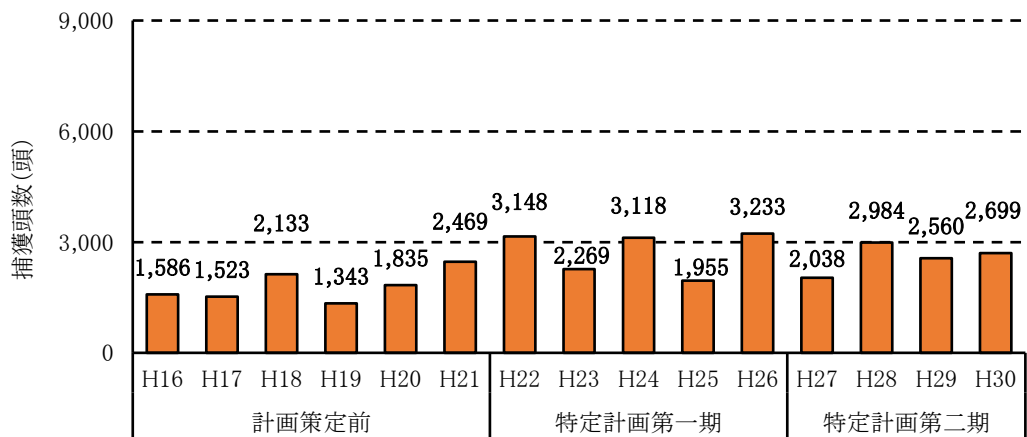


図17. 狩猟による年度別イノシシ捕獲頭数

引用:自然環境課「鳥獣統計」

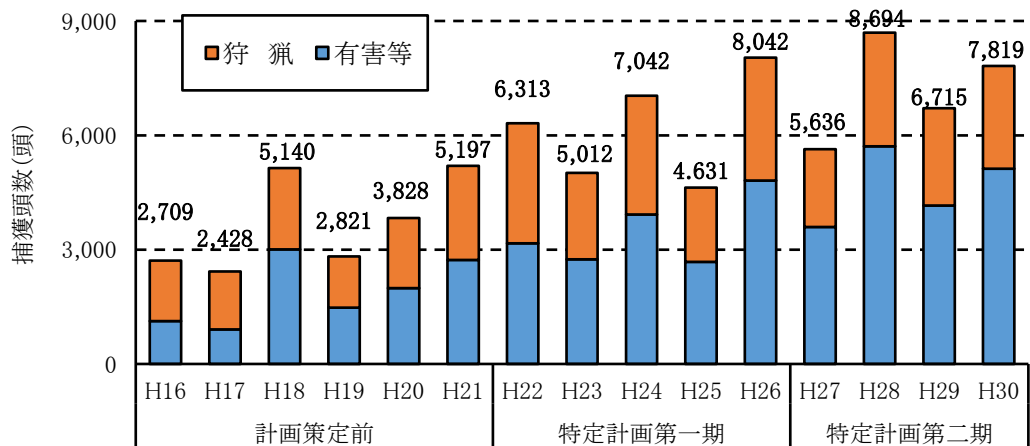


図18. 年度別イノシシ捕獲頭数

引用:自然環境課「鳥獣統計」

表3. 直近3箇年の市町村別イノシシ捕獲頭数

市町村名	H28			H29			H30		
	有害等	狩 猟	合 計	有害等	狩 猟	合 計	有害等	狩 猟	合 計
前橋市	213	218	431	123	295	418	246	141	387
伊勢崎市	5		5	1		1			
玉村町									
渋川市	138	213	351	130	216	346	208	162	370
榛東村	49	4	53	10	17	27	19	9	28
吉岡町	6	4	10	4		4	3		3
高崎市	834	137	971	573	188	761	804	181	985
安中市	652	228	880	525	210	735	564	246	810
藤岡市	111	76	187	77	56	133	116	72	188
上野村	6	85	91	2	75	77	2	60	62
神流町	16	55	71	10	45	55	9	25	34
富岡市	391	93	484	302	96	398	288	99	387
下仁田町	142	96	238	151	29	180	154	42	196
南牧村	8	36	44	13	13	26	15	46	61
甘楽町	37	27	64	57	42	99	75	28	103
中之条町	214	85	299	130	58	188	269	78	347
長野原町	117	174	291	95	110	205	130	92	222
嬭恋村	65	128	193	44	113	157	21	127	148
草津町	2	6	8		3	3	3	6	9
高山村	30	30	60	27	8	35	100	15	115
東吾妻町	218	171	389	157	131	288	184	215	399
沼田市	382	182	564	130	241	371	173	339	512
片品村	35	86	121	28	51	79	44	123	167
川場村	27	21	48	22	13	35	5	11	16
昭和村	17	77	94	8	20	28	17	37	54
みなかみ町	315	299	614	98	125	223	349	255	604
太田市	406	23	429	375	30	405	399	14	413
館林市									
板倉町									
明和町									
千代田町									
大泉町				1		1			
邑楽町									
桐生市	950	213	1,163	806	210	1,016	628	161	789
みどり市	324	155	479	256	162	418	295	110	405
不明		62	62		3	3		5	5
計	5,710	2,984	8,694	4,155	2,560	6,715	5,120	2,699	7,819

引用: 自然環境課「鳥獣統計」

## 9 狩猟登録者

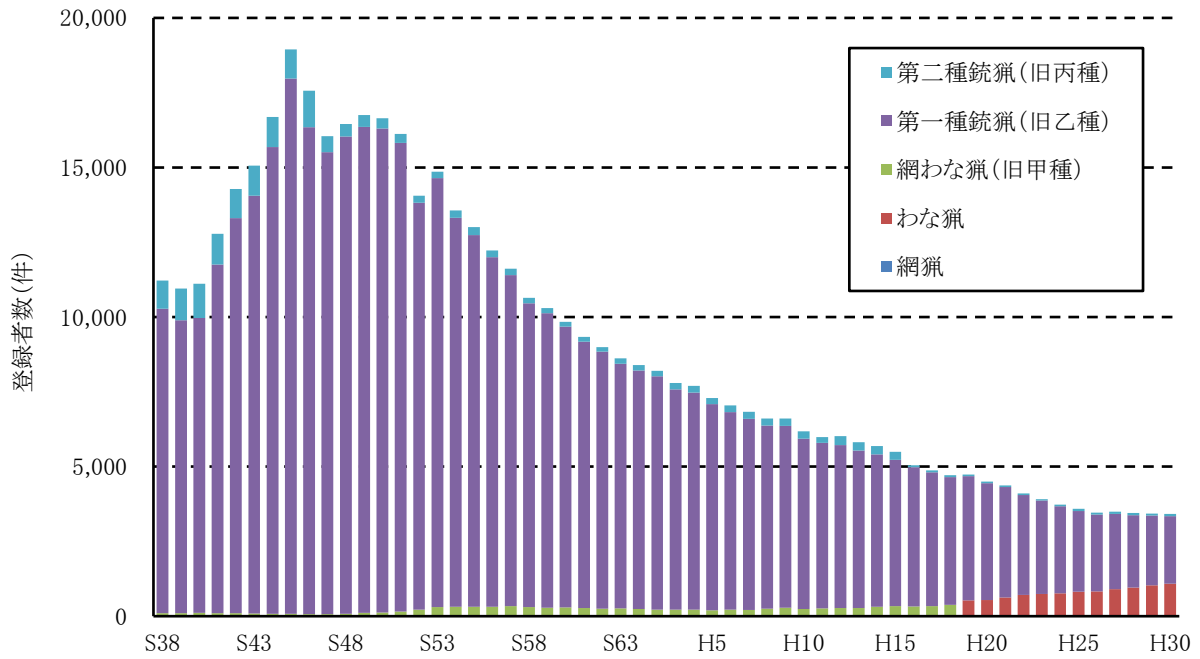


図19. 免許別狩猟登録者数の推移

引用: 自然環境課「鳥獣統計」

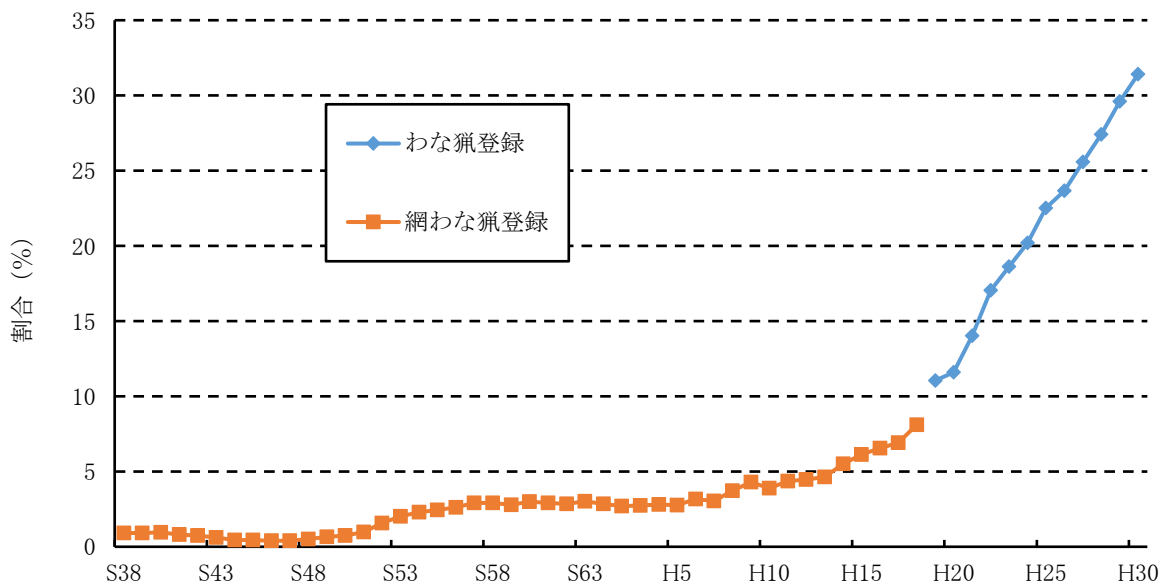


図20. 狩猟登録者数に占める網わな猟もしくはわな猟登録者割合

引用: 群馬県自然環境課「鳥獣統計」

# 10 狩猟免許所持者

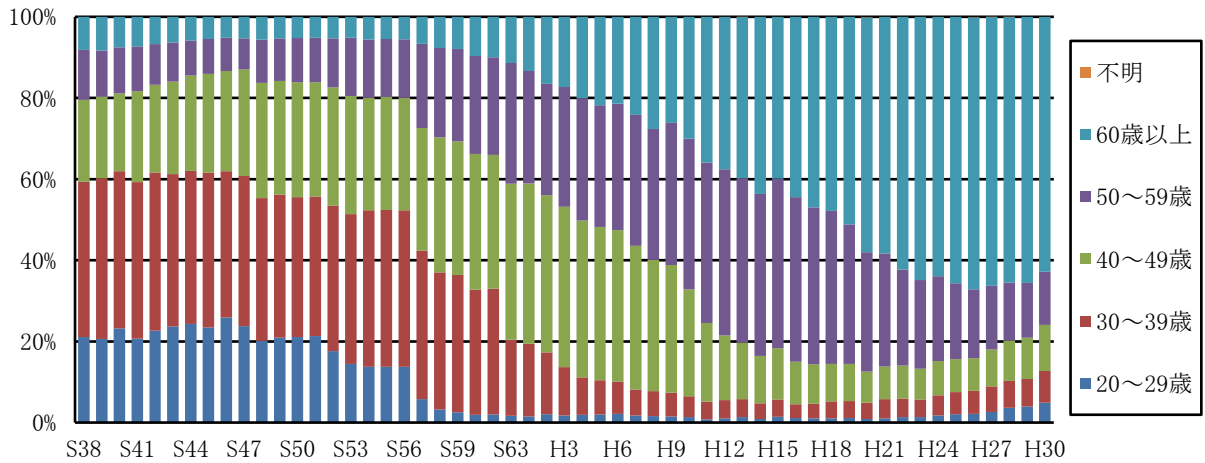


図21. 年度・年齢層別狩猟免許交付数割合の推移

引用: 自然環境課「鳥獣統計」

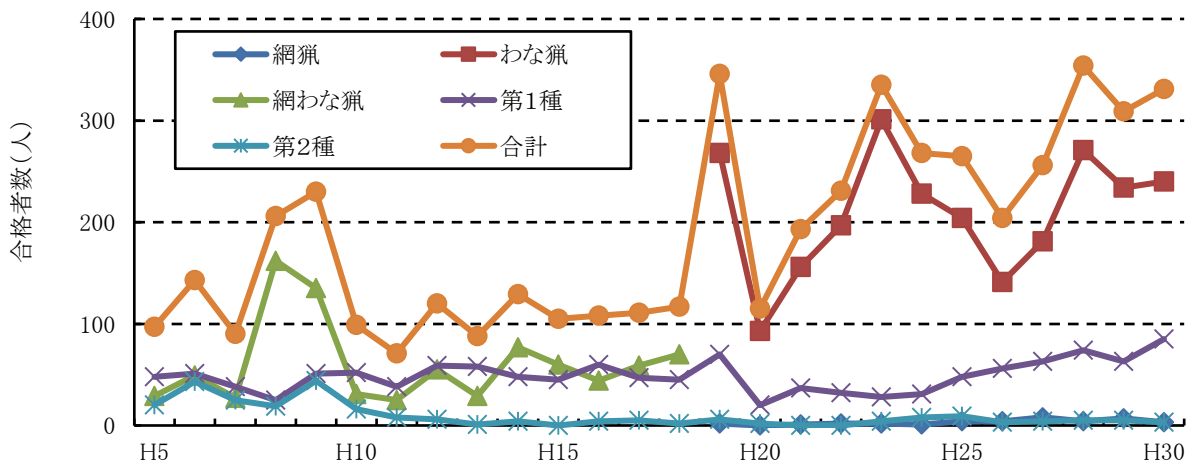


図22. 新規狩猟免許取得者数の推移

引用: 自然環境課「鳥獣統計」

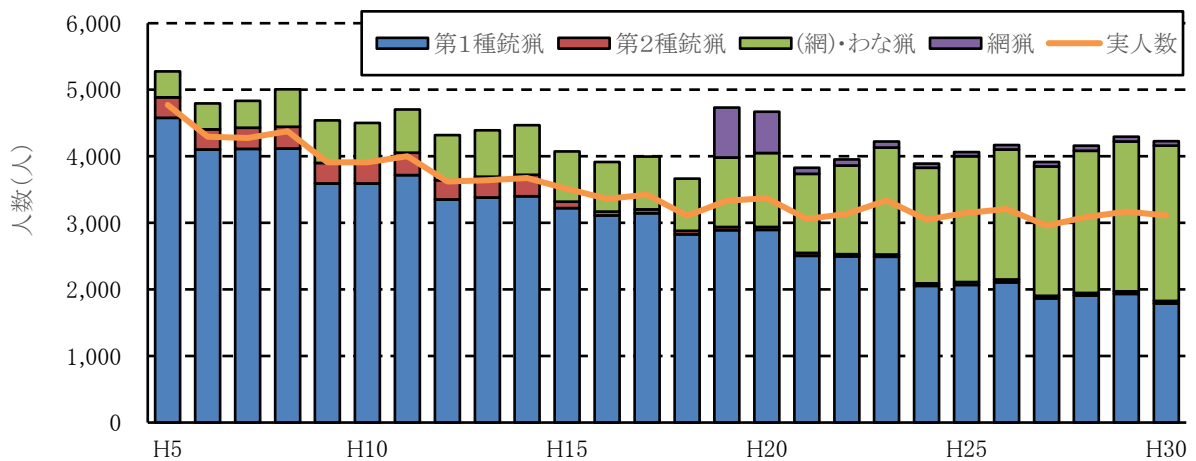


図23. 免許別所持者及び実人数の推移

引用: 自然環境課「鳥獣統計」

## 1 1 捕獲体制の設置状況

表4. 市町村別捕獲体制等 (H30)

管内	根拠 (担当課)	鳥獣保護 管理法 (自然環境課)	鳥獣被害防止特措法 (技術支援課)				
	区分	有害鳥獣 捕獲隊 (駆除隊)	鳥獣被害 防止計画	協議会	実施隊	鳥獣被害防止 総合対策交付 金(国庫)	鳥獣害対策 地域支援事業 (県単)
中部	前橋市	○	○	○	○	○	○
	伊勢崎市	○	○				○
	玉村町	○					
	渋川市	○	○	○			○
	榛東村	○	○	○			○
	吉岡町	○	○				○
計		6	5	3	1	1	5
西部	高崎市	○	○	○	○	○	○
	安中市	○	○				○
	藤岡市	○	○	○	○	○	○
	上野村	○	○	○	○	○	○
	神流町	○	○	○	○	○	○
	富岡市	○	○	○	○	○	○
	下仁田町	○	○	○	○	○	○
	南牧村	○	○	○	○	○	○
	甘楽町	○	○	○	○	○	○
計		9	9	8	8	8	9
吾妻	中之条町	○	○	○	○	○	○
	長野原町	○	○	○	○	○	○
	嬭恋村	○	○	○	○	○	○
	草津町	○	○	○	○	○	○
	高山村	○	○	○	○	○	○
	東吾妻町	○	○	○	○	○	○
	計		6	6	6	6	6
利根・沼田	沼田市	○	○	○	○	○	○
	片品村	○	○	○	○	○	○
	川場村	○	○	○	○	○	○
	昭和村	○	○	○	○	○	○
	みなかみ町	○	○	○	○	○	○
計		5	5	5	5	5	5
東部	太田市	○	○	○		○	○
	館林市	○	○				○
	板倉町	○	○				○
	明和町						
	千代田町	○	○				○
	大泉町						
	邑楽町	○	○				○
	桐生市	○	○	○	○	○	○
	みどり市	○	○	○	○	○	○
計		7	7	3	2	3	7
合計		33	32	25	22	23	32



## 1 2 狩猟報告におけるイノシシの目撃効率

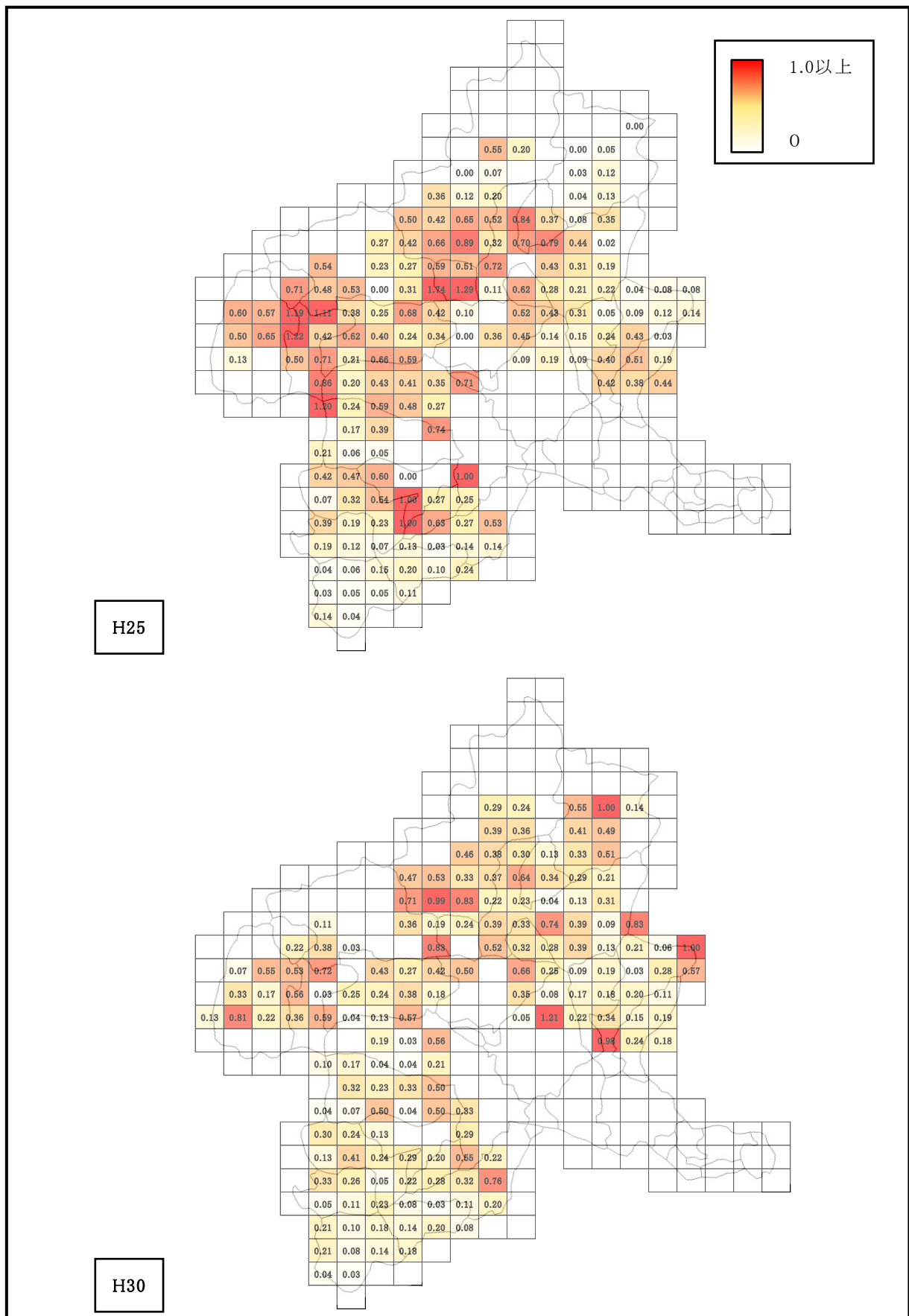


図24. 狩猟報告によるイノシシ目撃効率

※鳥獣被害対策支援センター調べ

### 13 イノシシの推定生息頭数

表5. 密度指標の経年変化

計画	年度	狩猟者登録者数		捕獲数			SPUE (目撃数/人・日)
		わな	第一種銃器	狩猟(わな)	狩猟(銃)	許可	
計画策定前	H10	240	5,694	178	765	444	
	H11	261	5,530	432	1,173	1,083	
	H12	269	5,447	332	929	657	
	H13	270	5,271	615	1,204	1,060	
	H14	314	5,095	835	1,316	1,320	
	H15	337	4,893	555	1,146	1,120	
	H16	330	4,647	533	1,053	1,123	
	H17	337	4,469	394	1,129	905	
	H18	382	4,267	1,000	1,133	3,007	
	H19	523	4,157	399	944	1,478	
	H20	521	3,908	648	1,187	1,993	
H21	612	3,696	956	1,513	2,728		
第一期計画	H22	700	3,346	1,486	1,662	3,165	
	H23	729	3,126	925	1,344	2,743	
	H24	754	2,907	1,203	1,915	3,924	0.370
	H25	807	2,701	789	1,166	2,676	0.305
	H26	820	2,564	1,207	2,026	4,809	0.336
第二期計画	H27	893	2,511	1,135	903	3,598	0.292
	H28	946	2,423	1,671	1,313	5,710	0.319
	H29	1,016	2,335	1,089	1,471	4,155	0.214

出典:鳥獣被害対策支援センター「平成30年度群馬県野生動物類解析業務(自然環境研究センター)」

表6. 事前分布

変数名	初期値	事前分布
自然増加率	0.1823	正規分布 (0 100)
基準年個体数	5,488	正規分布 (5,488 10,000)
環境収容力	4.6052	正規分布 (4.6052 10)
わな猟の捕獲率	-8	正規分布 (0 100)
わな猟観測誤差の分散	0.01	一樣分布 (0.01 100)
銃猟の捕獲率(対数値)	-10	正規分布 (0 100)
銃猟観測誤差の分散	0.01	一樣分布 (0.01 100)
許可捕獲の捕獲率1	-1	正規分布 (0 100)
許可捕獲観測誤差の分散1	0.01	一樣分布 (0.01 100)
許可捕獲の捕獲率2	-1	正規分布 (0 100)
許可捕獲観測誤差の分散2	0.01	一樣分布 (0.01 100)
SPUEの係数	-4	正規分布 (0 100)
SPUE観測誤差の分散	0.01	一樣分布 (0.01 100)

出典:鳥獣被害対策支援センター「平成30年度群馬県野生動物類解析業務(自然環境研究センター)」

注) 事前分布設定の基本的な考え方として、恣意的な情報を入れることなく数値を選択できるように幅広い事前分布を用いた。ただし、自然増加率、基準年個体数及び環境収容力については、既存の情報を参考に設定した。

表7. 群馬県におけるイノシシの推定生息頭数

計画	年度	95%信用区間 下限値	50%信用区間 下限値	中央値	50%信用区間 上限値	95%信用区間 上限値
計画 策定前	H10	5,292	5,419	5,486	5,553	5,681
	H11	6,249	6,414	6,502	6,589	6,755
	H12	6,338	6,534	6,638	6,745	6,943
	H13	7,261	7,486	7,606	7,727	7,962
	H14	7,635	7,881	8,013	8,147	8,417
	H15	7,578	7,847	7,993	8,141	8,442
	H16	8,145	8,449	8,612	8,779	9,119
	H17	9,081	9,421	9,603	9,796	10,190
	H18	10,710	11,090	11,290	11,510	11,960
	H19	10,320	10,730	10,960	11,200	11,720
	H20	12,090	12,560	12,820	13,100	13,730
特定計画 第一期	H21	13,610	14,140	14,430	14,760	15,500
	H22	14,380	14,980	15,320	15,690	16,560
	H23	14,320	15,020	15,420	15,860	16,900
	H24	15,490	16,370	16,870	17,410	18,690
	H25	15,070	16,220	16,840	17,510	19,120
特定計画 第二期	H26	16,880	18,410	19,220	20,090	22,190
	H27	15,950	18,010	19,080	20,240	22,990
	H28	17,060	19,860	21,310	22,870	26,530
	H29	15,510	19,330	21,310	23,400	28,270
	H30	15,310	20,580	23,290	26,130	32,630

出典：鳥獣被害対策支援センター「平成30年度群馬県野生動物類解析業務（自然環境研究センター）」

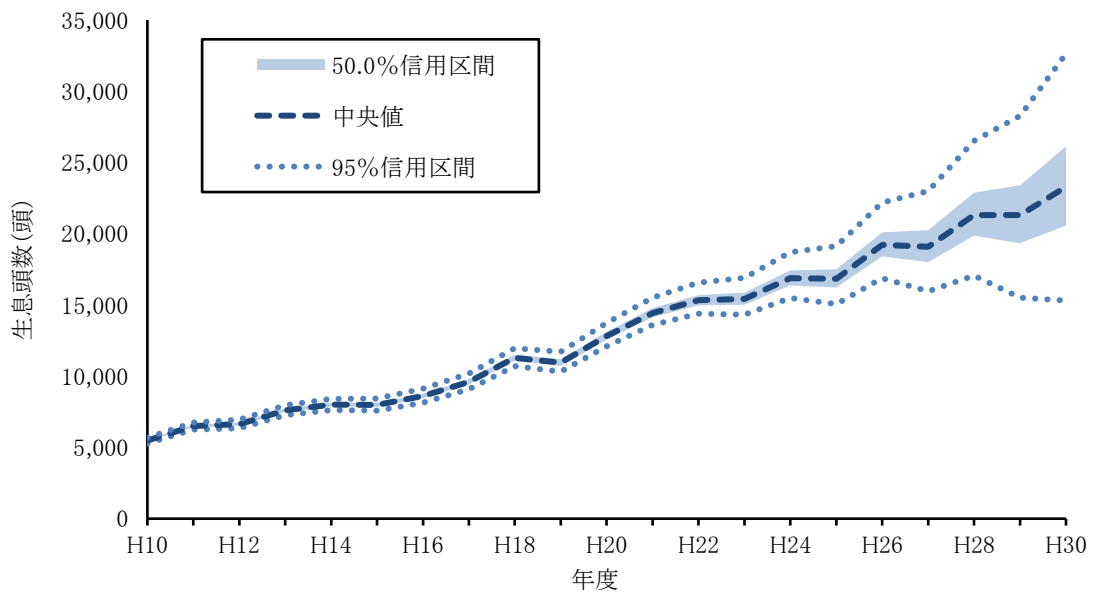


図25. 群馬県におけるイノシシ推定生息頭数

出典：鳥獣被害対策支援センター「平成30年度群馬県野生動物類解析業務（自然環境研究センター）」

## 1.4 イノシシの捕獲頭数と将来予測

表8. 半減目標を達成するまでに必要な捕獲頭数と予測個体数

年度	95%信用区間 下限値	50%信用区間 下限値	中央値	50%信用区間 上限値	95%信用区間 上限値
H30	15,310	20,580	23,290	26,130	32,630
R1	14,828	19,815	22,395	25,110	31,338
R2	14,182	18,779	21,173	23,703	29,528
R3	13,317	17,371	19,499	21,760	26,983
R4	12,152	15,453	17,198	19,064	23,398
R5	10,579	12,825	14,019	15,308	18,322
R6	8,440	9,200	9,597	10,039	11,093
必要となる 捕獲頭数	6,333	8,917	10,331	11,864	15,442

出典: 鳥獣被害対策支援センター

「平成30年度群馬県野生動物類解析業務(自然環境研究センター)」

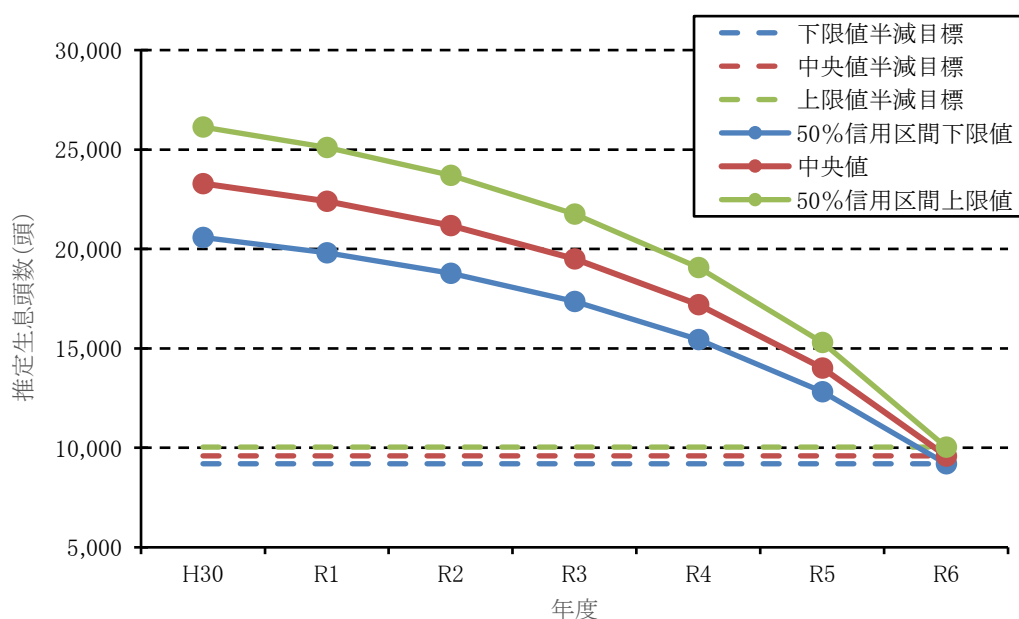


図26. 半減目標を達成するための必要捕獲頭数と予測生息数

出典: 鳥獣被害対策支援センター

「平成30年度群馬県野生動物類解析業務(自然環境研究センター)」

注) 予測生息頭数は、中央値及び各信用区間の値を用いて算出したものであり現実のイノシシの生息状況とは異なる可能性があり、かつ、生息数減少に伴う捕獲率低下の可能性を考慮せずに捕獲数を一定としているといった非現実性を含んでいる。

## 15 市町村別捕獲目標頭数

表9. 市町村別推定生息数および捕獲目標頭数

市町村名	H28～H30		推定生息頭数(頭) <sup>※2</sup>			捕獲目標頭数 (頭) <sup>※2</sup>
	平均捕獲 頭数(頭) <sup>※1</sup>	捕獲割合 (%)	50%信用区間 下限値	中央値	50%信用区間 下限値	
前橋市	412.0	5.34	1,098	1,243	1,395	640
伊勢崎市	2.0	0.03	5	6	7	3
玉村町			0	0	0	0
渋川市	355.7	4.61	948	1,073	1,204	553
榛東村	36.0	0.47	96	109	122	56
吉岡町	5.7	0.07	15	17	19	9
高崎市	905.7	11.73	2,415	2,733	3,066	1,408
安中市	808.3	10.47	2,155	2,439	2,736	1,257
藤岡市	169.3	2.19	451	511	573	263
上野村	76.7	0.99	204	231	260	119
神流町	53.3	0.69	142	161	181	83
富岡市	423.0	5.48	1,128	1,276	1,432	658
下仁田町	204.7	2.65	546	618	693	318
南牧村	43.7	0.57	116	132	148	68
甘楽町	88.7	1.15	236	268	300	138
中之条町	278.0	3.60	741	839	941	432
長野原町	239.3	3.10	638	722	810	372
嬭恋村	166.0	2.15	443	501	562	258
草津町	6.7	0.09	18	20	23	10
高山村	70.0	0.91	187	211	237	109
東吾妻町	358.7	4.65	956	1,082	1,214	558
沼田市	482.3	6.25	1,286	1,455	1,633	750
片品村	122.3	1.58	326	369	414	190
川場村	33.0	0.43	88	100	112	51
昭和村	58.7	0.76	156	177	199	91
みなかみ町	480.3	6.22	1,281	1,449	1,626	747
太田市	415.7	5.38	1,108	1,254	1,407	646
館林市			0	0	0	0
板倉町			0	0	0	0
明和町			0	0	0	0
千代田町			0	0	0	0
大泉町			0	0	0	0
邑楽町			0	0	0	0
桐生市	989.3	12.82	2,638	2,985	3,349	1,538
みどり市	434.0	5.62	1,157	1,309	1,469	675
計	7,719.0	100.00	20,580	23,290	26,130	12,000

※1 1頭未満の市町村は除く

※2 数値は四捨五入

※鳥獣被害対策支援センター調べ

## 16 イノシシの侵入段階

表10 イノシシの被害および捕獲の状況による侵入段階の区分

侵入段階	被害および捕獲の状況
0 (未生息地域)	・イノシシの生息情報のない前線地域の外周域。
1 (前線地域)	・イノシシの生息域の前線となっている地域で、農林作物被害が出始めている地域、もしくは生息域や被害の拡大が危惧されている地域。 ・捕獲があまり行われていないか、オスしか捕獲されない。
2 (拡大防止地域)	・農林業被害が拡大・増加しており、特に早期に重点的に対策を行う地域。 ・捕獲があまり行われていないか、成獣メス・幼獣の捕獲がある。
3 (被害対策地域)	・農林作物被害が常態化しており、引き続き対策を行っていく地域。 ・成獣メスや幼獣が多数捕獲される。

※出典：環境省「イノシシの保護及び管理に関するレポート(平成26年度版)」